



観測施設情報

施設名	森林総合研究所 安比森林気象試験地	
施設写真	  <p style="text-align: center;">(a) (b)</p>	
施設情報	所属先	森林総合研究所東北支所
	施設所在地	岩手県八幡平市安比高原(試験地) 〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25(森林総合研究所東北支所)
	TEL	019-641-2150(東北支所代表)
	URL	http://www2.ffpri.affrc.go.jp/labs/flux/APIj.html
施設概要	<p>安比森林気象試験地は、森林総合研究所が森林の二酸化炭素呼吸量の把握と炭素循環メカニズムの解明に向けて設立した、全国6ヶ所の試験地のうちの1つです。これらの試験地は、「森林総合研究所フラックス観測ネットワーク(FFPRI FluxNet)」としてネットワーク化されています。FFPRI FluxNet は、Japan Flux、AsiaFlux に参画しており、日本(アジア)の森林生態系において継続的な観測研究を行うグループとして貢献しています。</p> <p>安比森林気象試験地は、岩手県八幡平市の西森山北麓に広がる、標高約 800m の緩傾斜地上に位置し、樹齢約 70 年、群落高約 20m のブナを中心とした、冷温帯性落葉広葉樹林が広がっています(写真 a)。また冬期の最大積雪深は 2m に達する多雪地域に位置しています。ここでは高さ 30m の気象観測タワー(写真 b)を用いて、森林群落の二酸化炭素収支、エネルギー収支等の観測が行われています。</p> <p>なお本試験地は、森林総合研究所と東北森林管理局との共同試験地(安比二酸化炭素動態観測共同試験地)となっています。</p>	
施設・測器	フラックスタワー、各種気象観測測器、地温計、土壌水分計、積雪深計、土壌呼吸量測定用チャンバー、リタートラップ等	
観測項目	気象観測、CO ₂ フラックス、生態系観測(光合成、呼吸、成長量等)、土壌呼吸	
観測データ	各種気象データ、CO ₂ フラックスデータ等は、FFPRI FluxNet データベース上で公開されています。観測データ利用の際には、利用申請が必要になります(詳細は下記 URL 参照)。 (http://www2.ffpri.affrc.go.jp/labs/flux/data_j.html) (注)	
共同利用	試験地での共同研究の公募は行っていないませんが、共同研究を希望の場合は、まず担当者にご相談ください(上記「施設情報」参照)。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・多雪環境が二酸化炭素動態に及ぼす影響に関する研究を行っています。 ・環境省のプロジェクトにより、大気中オゾン濃度の観測を行っています(H23-25)。 ・日本原子力研究機構との共同研究が実施されています(土壌炭素動態に関する研究)。 	

(注) ページが閲覧できない場合には、上記「施設情報」内の URL をご参照下さい。 更新日: 2015 年 7 月 7 日

